

ライフデザイン演習 II

科目ナンバー 8E102
コミュニケーション 必修
2単位

松尾 浩一郎

1. 授業の概要(ねらい)

- ・授業は教室でのプレゼンテーションとディスカッションを基本とします。
 - ・その課題は担当教員が授業の到達目標に基づいて、毎回提示します。
 - ・受講生は、事前に提示された課題に関し、必要な情報を収集・整理してレジюмеを作成しプレゼンテーションとディスカッションを行います。
 - ・授業終了後にレポートを提出します。
- この授業では学修目標3に関する知識、技法、態度を修得します。

2. 授業の到達目標

・ライフデザイン演習は、大学の教育理念に基づき、大学や社会で必要される以下の3つの能力を修得することを授業の到達目標とします。

- ①社会力: 自分の考え方を他者に的確に伝えるための表現能力、コミュニケーション能力
- ②自己教育力: 自分の将来について考え、自覚をもって計画的に学ぶ能力
- ③専門力: 自分の学部・学科で学んだ専門知識を用いて問題を解決する能力

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み(50%)、レポート等の課題(50%)で評価します。授業において随時フィードバックを行います。

4. 教科書・参考文献

教科書

吉野太喜 平成の通信簿: 106のデータでみる30年 文藝春秋 (ISBN 978-4-16-661201-7)

木下是雄 レポートの組み立て方 筑摩書房 (ISBN 978-4-480-08121-6)

5. 準備学修の内容

授業の進行に応じて予習課題と復習課題を指示します。それらの課題に取り組んだ成果を整理してノート等にまとめ、授業に活かせるようにしてください。(あわせて3時間程度)

6. その他履修上の注意事項

毎回休まず出席することが前提です。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | 全員で討議し今学期の課題と方法を設定する |
| 【第2回】 | 第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第3回】 | 第2回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第4回】 | 第3回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第5回】 | 第4回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第6回】 | 第5回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第7回】 | 第6回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第8回】 | 第7回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第9回】 | 第8回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第10回】 | 第9回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第11回】 | 第10回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第12回】 | 第11回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第13回】 | 第12回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第14回】 | 第13回までの成果をふまえ、第1回で設定された課題と方法に応じて演習に取り組む |
| 【第15回】 | 今学期の成果と残された課題を確認する |